

## 大建工業株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 柳沢祥二、以下「当組合」）は、このたび、大建工業株式会社（以下、当社）が発行する第1回無担保社債（グリーンボンド）、以下「本債券）への投資を決定いたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2019年9月20日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券で、本債券における調達資金は当社の素材事業を展開する国内主力工場で、ダイライト、ダイロートン、インシュレーションボードを生産する岡山工場（岡山市南区）、インシュレーションボードを生産する高萩工場（茨城県高萩市）における改修のための新規の投資資金およびリファイナンス資金として充当される予定です。

なお、本債券は国内建材業界初となるグリーンボンドであり、本債券の適格性については、第三者評価として、株式会社日本格付研究所（JCR）から「JCRグリーンボンド評価」の最上位評価である「Green1」の予備評価を取得しております。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以上